2026年11月20日

王子 HD・ENEOS・JRP、木質由来バイオエタノールを活用した燃料を スーパーフォーミュラのテスト走行に導入

王子ホールディングス株式会社（社長：磯野裕之、本社：東京都中央区、以下「王子HD」）、ENEOS株式会社（社長：山口敦治、本社：東京都千代田区、以下「ENEOS」）、および国内最高峰のフォーミュラカーレースシリーズを統括する株式会社日本レースプロモーション（社長：上野禎久、本社：東京都千代田区、以下「JRP」）の3社は、王子HDが実証製造に取り組む木質由来バイオエタノールを、「全日本スーパーフォーミュラ選手権（以下、スーパーフォーミュラ）」の開発テスト車両用燃料の混合用原料として供給・導入することに合意いたしましたのでお知らせいたします。

本バイオエタノールを配合した燃料は、2026年12月9日(水)より、鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）にて開催される「合同テスト・ルーキーテスト」の現場でカーボンニュートラル開発テスト車両向けに実証導入される予定です。

■ 背景と目的：持続可能な資源活用による環境負荷低減の推進

環境負荷低減に向けた対応が求められる中、モータースポーツ界においても持続可能性とトップカテゴリーのレースに求められる高い運動性能・競技性を両立する燃料の開発・導入が進められています。

バイオ燃料の確保においては多様化やサプライチェーンの強靭化が重要な課題となっています。王子HDは再生可能かつ非可食の森林資源を活用した木質由来バイオエタノールの実証製造を進めています。また、ENEOSはモータースポーツを起点とした次世代燃料の開発・供給網の構築を推進しており、JRPは「SUPER FORMULA NEXT50（ネクストゴー）」プロジェクトを通じて持続可能なモータースポーツのあり方を牽引しています。

このたび、王子HDが米子実証プラントで製造した木質由来バイオエタノールを、ENEOSが供給するENEOS EARTH ONE（E10）に配合し、JRPが統括する合同テスト・ルーキーテストの現場でカーボンニュートラル開発テスト車両に導入します。これにより、持続可能な森林資源の有効活用とモータースポーツにおける環境負荷低減を、同時に推進してまいります。

■ 実証実験の概要

＜提供原料＞

王子HDが実証製造した木質由来バイオエタノール

（王子製紙米子工場内の実証プラントにて製造。国内外の持続可能な森林資源を活用）

※同実証プラントは、鳥取県・米子市・日吉津村との連携協定に基づく支援を得て建設されたものです。

※木質由来バイオエタノールはNEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）の補助事業により同実証プラントにて製造したものです。

＜実施スキーム＞



＜対象テスト＞
全日本スーパーフォーミュラ選手権 合同テスト・ルーキーテスト

＜開催日程・場所＞ 2026年12月9日（水）～ ／ 鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）
ハイスピードかつエンジンへの負荷が大きい鈴鹿サーキットでのテスト走行を通じ、燃焼安定性や出力特性、エンジン耐久性などのデータを収集・検証いたします。

■ 各社の目指す姿
＜王子ホールディングス株式会社＞
王子グループは、創業150年以上の総合製紙メーカーとして、「木を使うものには、木を植える義務がある」という考えのもと、100年以上前から植林事業を行い、ネイチャーポジティブ経営を実践してきました。
現在は、森林資源を起点とする「木質由来のバイオものづくり」を重要成長領域と位置づけ、その一環として、第2世代バイオエタノールの開発に注力しています。2025年に実証プラントにおける試験を開始し、技術確立とサプライチェーン構築を加速させ、2030年代には商業生産（本生産）の実現を目指しています。また、木質由来の医薬品や半導体用バイオマスレジストなどの新素材開発も進めています。

＜ENEOS株式会社＞
ENEOSグループは、「今日のあたり前を支え、明日のあたり前をリードする」という決意のもと、長期ビジョンに掲げる「エネルギー・素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」の両立を目指します。当社は、カーボンニュートラル社会への貢献が期待できる次世代燃料の取り組みを含め、今後もさまざまなエネルギートランジションへの取り組みを推進してまいります。

＜株式会社日本レースプロモーション（JRP）＞
国内最高峰の自動車レースという過酷な環境下でも耐え得る低炭素ガソリンの開発および実証導入の取り組みは、環境負荷低減に向けた技術の確立と同時に社会実装を加速させ、環境と共生するモビリティの未来に貢献します。
日本レースプロモーションは、SUPER FORMULAを「走る実験室」と位置づけ、モータースポーツの持続的な発展を目指すとともに、カーボンニュートラルと循環型社会の実現に向けた挑戦を続けます。

本件に関する問い合わせ先

王子ホールディングス株式会社 https://www.ojiholdings.co.jp/
イノベーション推進本部 バイオケミカル研究センター
TEL：03-3533-7128 E-mail： inv@oji-gr.com
コーポレートガバナンス本部 広報部
TEL：03-3563-4253 E-mail： oji-holdings@oji-gr.com

ENEOS株式会社 https://www.eneos.co.jp/
広報部メディアリレーショングループ
TEL：03-6257-7150 E-mail： pr@eneos.com

株式会社日本レースプロモーション（JRP）https://superformula.net/
総合企画部 広報渉外G
TEL：03-5801-6470 E-mail： media@superformula.net